平成29年7月1日　第 347 号

わわろまん

わが町、わが店、この道一筋。出逢いとコミュニケーション　あかい新聞店ホームページ http://www.akai-shinbunten.net ＜発行所＞あかい新聞店 武豊店/知多郡武豊町字金下37番地 ☎＜0569＞72-0356　常滑店/常滑市市場町4丁目167番地 ☎＜0569＞35-2861

企画・制作：株式会社 新聞ビル

クロスメディアを総合力でプロデュースする
P.T.C. GROUP
半田中央印刷株式会社
〒475-0032 愛知県半田市潮干町1番地の21
TEL 0569-29-2525（代）　FAX 0569-29-4500
http://www.handa-cp.co.jp

元気のでてくる〝ことばたち〟㉕

村上信夫

Nobuo Murakami

撮影・中川真理子

いつも本気だから、そつがない

～呉服店社長　泉二弘明さん～

東京・銀座で呉服店を営む泉二弘明（もとじひろあき）さんは、裸一貫、知識ゼロから出発して成功を遂げた。

1949年、奄美大島生まれ。1979年、銀座店をオープン以来、女性の着物専門店、和文化の発信をするギャラリー、大島紬の専門店、男性の着物専門店と、専門特化した店を展開してきた。蚕品種「プラチナボーイ」のプロデュースで農林水産大臣賞も受賞した。

着物のプロに徹しようと思って、洋服は20年あまり前に全て捨てた。30歳で銀座に自分の店をもつとか、年商1億を目指すとか、つねに具体的な目標を立てて自分を追い込んできた。「退路を断たないと、人間は楽なほうに逃げてしまいますからね…」。

父の大島紬が道を開いた

呉服で生きようと決心したのは21歳のときだ。

箱根駅伝に出たい一心で東京の大学に入ったが、すぐにケガをして夢が破れてしまった。みじめな気持ちになり、誰にも会いたくなくて、引きこもり生活を送っていた。

そんなあるとき、上京する際、母がもたせてくれた荷物の中に、父の形見の大島紬を見つけた。何気なく羽織ったら、父の声が聞こえてきた。「着物で商売の道を開いたらどうだ？　陸上選手の夢をこっちに傾けてはどうか」と。

だが、着物の知識は全くなかった。まず日本橋の問屋で修業したが、そこで飛び交う言葉は、まるで宇宙語。付け下げとか訪問着とかいわれてもさっぱりわからず、電話をとることも怖くてできなかった。着物事典を読んで勉強し、夜は着付け教室に通った。

目標があるから、どんな苦労も乗り越えられた。「お客さまのお役に立ちたい、お客さまに喜んでもらいたいという気持ちのほうが大きくて。私はずっと、自分がお客さんだったらどうしてほしいかと考えてきて、それはいまも変わりません」。

いまの泉二さんからは、想像もつかないが、「ご町内のみなさま～」と拡声器で言いながらって、ちり紙交換もした。独立資金を貯めるために、一年間頑張った。客の不平不満をなくすために秤できちんと重さを量ったり、雨の日は休みという業界の常識を破って団地を一軒ずつ回ったり、ここでも客の立場になって仕事をした。一年間で三〇〇万円集めた。

店を始めるのは、どうしても銀座でというこだわりがあった。銀座はファッションの発信地で、商人のあこがれの街。たった一度の人生、一坪か二坪の小さな店でもいいから銀座でチャレンジしたいと思った。

そして、一九七九年六月、30歳直前にして、目標を叶えた。最初は共用の貸し事務所に机一つ、電話一本から始めた。客の家に行き、着物の虫干しの手伝い、お出かけ前の着付けにも出向いた。

泉二さんは顧客一人一人のカルテを作り、顧客情報をいわば「見える化」した。

店を開く前、人脈作りをするために一年間、病院を回って医薬品を販売する仕事をしたのだが、そのとき、患者のカルテをヒントに顧客の名簿作りを思いついた。カルテには、購入してもらった着物の写真とともに、家族構成や趣味など、わかっていることはすべて書いてある。数十年ぶりの客でも、それを見るとわかるようになっている。いまでは一万人近いカルテがある。

ある日、30年近くご無沙汰していたご夫婦が娘と孫と来店したとき、「お嬢さんが七五三のときに着た着物はこれでしたね」といったら感激された。若かりし頃の祖母の写真を見た孫が「おばあちゃん、きれい！」と言うのを聞いて、祖母の顔が綻んだ。

誰もやらないことをやる

泉二さんは業界の常識を次々と変えていく。

仕立て代込みの価格設定、業界初の男の着物専門店を開くなど、人のやらない新しいことにチャレンジしてきた。周りは、どうせ出来ない、どうせ続かないと批判的だったが、泉二さんには採算があった。

「日本の人口の半分、六五〇〇万人は男性です。その一〇万分の一の六五〇人に年間三〇万円の着物を買ってもらえたら、二億円の市場になります」。泉二さんの思惑通り、銀座を着物姿で歩く男性が増えてきた。

「やればできると思いましたね。これは業界の活性化にもなる。そうすると作り手の人たちも元気になるんです」。

泉二さんの視線の先には、いつも作り手の顔がある。

今年の二月、帝国ホテルでドレスコードを大島紬としたパーティーを開催された。僕も出席したが、出席者三五〇人全員が大島紬を着ている光景は圧巻だった。何よりすばらしいと思ったのは、主役が奄美大島の職人さんたちだったことだ。「島にいる職人さんたちは、自分が作ったものを身にまとっている人たちをあまり見たことがないので、とても喜んでくれました。それがいちばんうれしかった。これで島のみんなも奮起してくれたらありがたいなと思いました」

もうひとつ、泉二さんの視線は、銀座の柳に向いている。銀座の柳を使った「柳染め」を考え出した。銀座の柳染めは、泰明小学校の校外学習に組み込まれて、地域貢献の一役も担っている。「銀座という地で商売させてもらう者として、地域に還元するのは当たり前のことです。私は子どもたちに命の大切さを知ってもらいたかったんです。銀座の柳染めは、枝打ちされる柳の葉の命を生かしたくて反物の草木染めに使おうと考えたのが始まりでした。命をいただいていることを子どもたちに伝えると、校庭で散った柳の葉をきれいに集めてくれるんです」。

白生地に柳染めしたハンカチを、子どもたちに配る活動も今年で二〇年目になった。

この人は万事に「そつ」がない。商売人だから、当たり前と言えば当たり前なのだが、それにしてもなのだ。だが、その「そつ」は、上辺だけのものではない。

「蚕が吐き出すたった一本の糸から日本人を輝かせたい」と本気で思っている。その一念が、「そつ」を出させないのだ。

生まれ故郷・奄美や銀座への思いも一入だ。作り手が報われることを考え続け、販売員が、商品に誇りが持てるよう気配りしている。客の心を想像することを第一義に掲げている。ここにも「そつ」がない。

いやはや「そつ」だらけのボクなどは、誂えた大島紬に袖を通す機会を少しでも増やし、泉二さんの足元に及ぶべくもないものの、足元くらいにはたどり着きたい。

俳画／イネ・セイミ

■村上信夫プロフィール

2001年から11年に渡り、『ラジオビタミン』や『鎌田實いのちの対話』など、NHKラジオの「声」として活躍。
現在は、全国を回り「嬉しい言葉の種まき」をしながら、文化放送『日曜はがんばらない』（毎週日曜10:00～）、月刊『清流』連載対談～ときめきトークなどで、新たな境地を開いている。各地で『ことば磨き塾』主宰。
1953年、京都生まれ。
元NHKエグゼクティブアナウンサー。
これまで、『おはよう日本』『ニュース7』『育児カレンダー』などを担当。
著書に『嬉しいことばの種まき』『ことばのビタミン』（近代文藝社）『ラジオが好き!』（海竜社）など。趣味、将棋（二段）。
http://murakaminobuo.com

■イネ・セイミプロフィール

フルート奏者として活躍中。俳画家。
絵画を幼少より日展画家の（故）川村行雄氏に師事。俳画を華道彩生会家元（故）村松一平氏に師事。
俳画の描法をもとに、少女、猫等を独自のやさしいタッチで描いている。個展多数。

俳画教室開講中
ところ　常滑屋
とき　俳画教室 月二回　午後一時三十分～三時三十分
会費　一回　二、二五〇円（三ケ月分前納制）
問合せ　☎〇五六九（三五）〇四七〇

インディアンフルート教室開講しています。
誰でも簡単に音が出せる楽器です。あなたも今日からミュージシャン。
受講生募集!!
会場　マツイシ楽器店 ミュージックガーデン武豊
時間　隔週木曜日（月２回）10：00～11：00
形態　グループ
会費　1ヶ月8,802円（入会金）5,400円
詳しくはマツイシ楽器店本社　教室係まで フリーダイヤル：0120-37-5576
講師　イネ・セイミ
《日本インディアンフルートサークル協会ディレクター》
ネイティブアメリカンのスピリットが感じられるインディアンフルート、その音色はやさしく心に響きます。
1レッスン・30分4,000円　会場・半田市桐ヶ丘
申込み お問合せ　0569-89-7127　ine.seimi.jp@gmail.com

私の出会った作品（13）

杉本武之

㊤競走馬『サイレンススズカ』

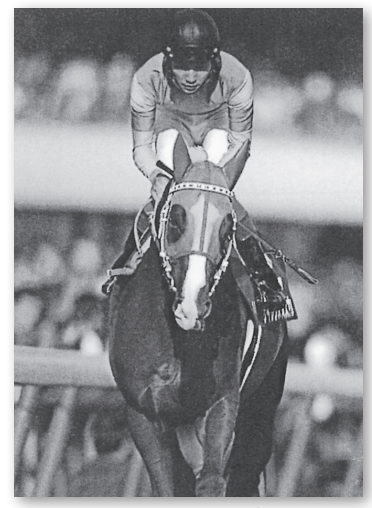
◎教員時代③

鶴城中学校で特殊学級の担任を3年間してから、私は矢田小学校に移りました。どうしても1年生の担任をやってみたいと思い、1年目が終わろうとしていた時に、校長に頼んでみました。校長はこう言いました。「この1年間、よく見ていると、杉本さんは、生徒を自由に放ったらかしにしていることが多い。1年生を担任するとなると、そうした態度を改めてもらわなくちゃいけない。放任ではなく、細かく丁寧に指導しなくてはいけない。大変な仕事だよ。できるかな?」。私は真剣な表情をして「できます!」と答えました。校長はニコニコ笑って「杉本さんにできるかな……。まぁ、よく考えておくよ」と言いました。

翌年、私は1年生を担任することになりました。給食、清掃、授業、登下校、全校集会、運動会、学芸会……。いやはや、目の回る忙しさ。しかし、この1年ほど、子どもたちを教え育てているという実感を抱いたことはありませんでした。やってよかったな、と今でも思っています。子どもたちが私の指導をどう思っていたかは知りません。

矢田小学校に3年いて、中畑小学校に行きました。その学校で研究主任になりました。3年生を担任しながら、研究主任という仕事をしなければなりませんでした。

毎年、市の教育委員会は研究指定校を決めます。すると、その学校は、2年間、テーマを決めて全校で研究をして、その成果を市内の先生たちに見てもらうための研究発表会を華々しく開催しなければなりません。研究指定校の研究主任になるということは、重大な使命を担うことなのです。いやな役を仰せ付かったな、と思いました。しかし、教務主任がすぐれた能力の人でした。おかげで私は楽しく研究に打ち込むことができました。


サイレンススズカ

2年間の研究の成果を発表した翌年、校務主任として西尾中学校に赴任しました。担任を外されてしまいました。3年生に国語を教えながら、主としてPTA関係の仕事をしました。PTAに関する研究をしていて、よく深夜まで話し合いが続きました。

2年後、教務主任として室場小学校に赴くことになりました。充実した5年間を過ごしました。新任の教師を指導すること、年間、月間、週間の学校行事を計画立案すること、それが私の主な任務でした。素晴らしい教員たちに恵まれ、楽しい日々を送りました。

それから福地北部小学校に移りました。そこに教務主任として2年間いました。最後はどうしても学級担任で教員生活を終えたい。教師の道を選んだ時、私は、校長や教頭という管理職に就かずに、担任として常に子どもたちと接していこうと決心していました。教務主任などになり、ここ数年、担任から遠ざかっていました。もうあと2年で定年だ。ぐずぐずしてはおられない。私は、意を決して「校務主任や教務主任を外して、担任に戻して欲しい」と教育委員会に直訴しました。

私は、普通学級の担任として八ツ面小学校に移りました。教室で生徒たちの前に立った時、何と嬉しかったことか!ああ、これこそ教師の幸福というものだ!

再び担任として教壇に立つことができて幸せ一杯だった私に、平成10年（1998）11月1日、悲劇が襲いました。この日、東京競馬場で一頭の名馬が死んだのです。肉親の死、愛犬の死、親友の死に匹敵するほどの悲しい別れでした。心から愛していた稀代の快速馬・サイレンススズカが死んでしまったのです。

◎サイレンススズカ

競馬の魅力に取りつかれて25年ほどになります。その間に数々の馬に出会ってきました。しかし、一番好きな馬は、何と言ってもサイレンススズカです。

競走馬は、その脚質によって次のように分類されます。スタートから先頭に立ってレースを進める「逃げ」、先頭には立たないで上位に付けてレースをする「先行」、真ん中あたりから徐々にポジションを上げて行く「差し」、道中は後方に待機し、ゴールの直前で一気にスパートをかける「追い込み」、流れに応じてレースを運ぶ「自在」。

サイレンススズカは典型的な「逃げ馬」だったと言われています。稀代の「逃げ馬」だったと言われています。しかし、よく考えてみると、この快速馬は、意図的に逃げないと勝てない、一般的な「逃げ馬」ではありませんでした。この馬が持っていたスピードが桁違いだったため、他の馬は、スタートから付いて行けず、道中はますます差を付けられ、最後にはさらに引き離されてしまう結果になったのです。結果的には「逃げ馬」として分類されるでしょうが、サイレンススズカは、逃げたのではなく、ただ普通に自分の走りをしていただけでした。他の馬が、この次元の違う走りに、初めから終わりまで、付いて行けなかっただけなのです。

大差の付いたレースとして有名なのは、1998年5月30日に中京競馬場で行われた「金鯱賞（GⅡ）」です。2着との差は10馬身、時間では1.8秒。サイレンススズカが勝ったのを見てからトイレに行って、戻ってきたら、ようやく2着の馬がゴールした、という笑い話が生まれたほどの圧勝でした。

「金鯱賞」の後のGⅠレース「宝塚記念」にも勝ちました。そして、今でも伝説的な凄いレースとして名高い「毎日王冠（GⅡ）」が10月11日に東京競馬場で行われました。このレースには、その1カ月半後に行われた「ジャパンカップ（GⅠ）」で優勝するエルコンドルパサー、また、年末に行われた「有馬記念（GⅠ）」で優勝するグラスワンダーといった競馬史に残る名馬も出走しました。これだけの名馬が揃ったレースを見たいという13万人以上の観客が、早朝から東京競馬場に詰め掛けました。GⅡのレースとしては異例のことでした。我らの快速馬・サイレンススズカは、超一流の名馬たちに一度も接近を許すことなく完勝しました。

それから3週間後。「天皇賞（秋）（GⅠ）」が行われた11月1日。この日がサイレンススズカの命日になりました。まだ多くの人の記憶に残っている悲しい出来事が突然起こりました。快調に飛ばしていたサイレンススズカが、4コーナー手前で突然走るのを止めました。騎手の武豊は、故障の発生したサイレンススズカをコースの外に持ち出しました。馬たちがその横をゴール目指して走って行きました。しかし、サイレンススズカは立ったままです。彼の膝の骨は粉々に砕けていたのです。左手根骨粉砕骨折。あれだけのスピード。あれだけの酷い膝の骨折。普通なら、その場に倒れ込み、騎手も大怪我をしていたでしょう。しかし、サイレンススズカは残りの3本脚で持ちこたえました。なぜか。『サイレンススズカ物語・地上で見た夢』の著者・安西美穂子は、サイレンススズカは、武豊を愛していたので、武の命を守った」と書きました。

私は、緑色のメンコを被ったサイレンススズカの姿を決して忘れないでしょう。

〈杉本武之プロフィール〉
1939年　碧南市に生まれる。
京都大学文学部卒業。翻訳業を経て、小学校教師になるために愛知教育大学に入学。25年間、西尾市の小中学校に勤務。定年退職後、名古屋大学教育学部の大学院で学ぶ。
〈趣味〉読書と競馬

この指とまれ（256）

氏原朝信

昭和52年度　四年三組の学級通信「なかよし」

緊急対談　ゴレンジャー

私　ねぇ、なにか買いに行こうよ。
友だち　行けないの。
私　どうして?
友だち　五時すぎだから。
私　ね、ねーったら、行こうよ。
友だち　なら、一人で行ってきたら。
私　いやだもん。
友だち　なら、ごみばこの所までついてってあげる。
私　うん、いいよ。
友だち　三分で走っていきやの。
私　わかったわ。
＊友だちって、いいもんだね。いつまでもよい友だちでいてほしいなぁー。あまえん坊のWちゃん。

キイロ虫くん

ぼく　体育の時間、ドリブルのとき、なぜおそくいくでねと言ったのはなぜ?
Y・M　ボウリングのピンをたおすから。
ぼく　どうして?
Y・M　速く行くと、ボールがへんなとこへ行くから。
ぼく　わかった。
Y・M　そりゃよかった。
＊ドリブルの練習を思い出して書いたんだね。ピンの間をボールをつきながらの練習、むずかしいよね。どうしてもボールの方が先にいくもんね。

コケコッコ

私　Mちゃん「たける」読んだことある?
A・M　読んだことはないけど見たことある、Yちゃんは?
私　私も同じ。（血のなみだ）見たことある?
A・M　見たことあるよ!へんなしゅみの人がのっとった。あれって、やらしい・・・でしょう。
私　うん、だってちんげに色がついていてカールしてあるんだもの。
＊「たける」っていう絵本はいい本だよ。これから中学校、大人になってもう一度読んでみようね、よさがわかるからね!

「たける」は持ち寄り文庫にある絵本です。四年生には難しい絵本でした。

料理研究家　長澤晶子のSPEED★COOKING!

簡単!　白桃のアイスクリーム

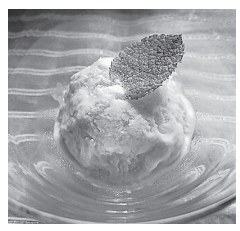
おうちで手作りアイスクリームはいかがですか?
爽やかでコクのある美味しさですョ♬

材料（4人分）

Ⓐ
- 生クリーム……200g
- グラニュー糖…50g

ボールに入れて6～7分立てに泡立てる

Ⓑ
- ヨーグルト…300g（汁気をとりのぞく）
- 白桃缶…2カット（みじん切り）
- 白桃缶のシロップ…大さじ1



作り方

準備・Ⓐのボールの底が氷水にあたる様冷やしておく

❶Ⓐの中にⒷを加え、均一になる様混ぜ合わす
❷アルミバットに流し入れ、冷凍庫に入れ1時間ごとに空気を入れるようにかき混ぜる
❸半日ほどで固まる
❹冷やしたガラスの器にミントの葉と共に盛りつける

いべんと

◎常滑市民文化会館ホール
▼常滑市民公開講座　素晴らしい腎生をあなたに～慢性腎臓病（CKD）の陰に糖尿病が…～・二日(日)　開場　午後一時　開会　午後一時半（～午後四時）　入場無料　問合せ　常滑市民病院　血液浄化センター　☎35-3170（代表）
▼中部日本吹奏楽コンクール　尾張ブロック大会・九日(日)　開場　午前十時　開演　午前十時半（～午後三時十五分）　入場料　五百円　問合せ　愛知県小中学校吹奏楽連盟知多支部　☎0562-32-2241（横須賀中学校　永友）
▼常滑シンフォニックウインズ　第三十六回ファミリーコンサート・十六日(日)　開場　午後一時半　開演　午後二時（～午後四時）　入場無料　問合せ　常滑シンフォニックウインズ　☎43-5244（園）
▼愛知県吹奏楽コンクール知多地区大会　中学校A編成の部・二十五日(火)　開場　午前九時半　開演　午前十時（～午後五時）　入場料　五百円　問合せ　愛知県小中学校吹奏楽連盟知多支部　☎0562-32-2241（横須賀中学校　永友）
▼愛知県吹奏楽コンクール知多地区大会　中学校B編成の部・二十六日(水)　開場　午後〇時半　開演　午後一時（～午後四時半）　入場料　五百円　問合せ　愛知県小中学校吹奏楽連盟知多支部　☎0562-32-2241（横須賀中学校　永友）
▼常滑市高齢者カラオケ発表会・二十八日(金)　開場　午前九時五分　開演　午前九時半（～午後四時）　入場無料　問合せ　常滑市社会福祉協議会　☎43-0660（山下）

◎常滑市民文化会館展示室・あなたのギャラリー
▼中美会　水彩画展・七日(金)～二十日(木)　午前九時（初日午前十一時から）～午後九時（最終日午後五時まで）　あなたのギャラリー　問合せ　中美会　☎34-3197（永田）
▼常滑地区伝統文化　いけばな親子教室・十五日(土)　午前十時～同十一時半　第一展示室　問合せ　常滑地区伝統文化いけばな親子教室　☎052-321-8985（伊藤）

◎常滑市立図書館
▼鴨展（写真、画、陶芸、コンピューターグラフィック）・二日(日)～十四日(金)
▼全日写連常滑支部写真展（写真、フィルム、デジカメ）・十五日(土)～二十六日(水)
▼書楽書道展（児童・生徒の書作品）・二十七日(木)～八月三日(日)

◎とこなめ陶の森資料館
▼企画展「平安の美　～常滑の三筋壺～」・～十六日(日)
▼企画展「四代長三&初代寿門　～茶陶とともに生きた名工～」・二十二日(土)～十月二十二日(日)（途中入替あり）

◎とこなめ陶の森研究所
▼「井上楊南展～花と茶の湯の世界～」・～九月二十四日(日)（途中入替あり）日曜日は呈茶

◎常滑市体育館
▼全知多小中卓球大会・一日(土)
▼常滑市ミニバスケットボール教室交歓大会・二日(日)
▼ふるさとの歌・踊り講習会・五日(水)
▼グローイングカップ中学生バレーボール大会・八日(土)
▼常滑市スポレック大会・九日(日)
▼常滑市民タスポニー大会・十六日(日)
▼知多地方中学校卓球大会・二十二日(土)、二十三日(日)
▼夏季中学生バレーボール教室・二十九日(土)
▼ソフトバレーボールサマーフェスティバル・三十日(日)

◎中央公民館
▼夏休み子ども創作教室『トントントン木工アート』・二十六日(水)　午前十時～正午　内容　木片とくぎを使った工作　講師　市文化協会子どもの絵の会員の皆さ

（5ページへ続く）

誠意をこめて安心のお手伝い
年中無休・24時間体制
(有)大阪屋葬祭
常滑ホール／鬼崎ホール／阿久比ホール
TEL〈0569〉35-4949（代表）
FAX 35-4911

知多の新鮮たまご
発酵ケイフン
(有)知多エッグ
知多郡武豊二ツ峯380
TEL0569-73-6341

新シリーズ ヒューマンライフ

『新・現代家庭考』就職

―自分ドラマつくろう―(75)　岡田　清治

姪の就職2

「私の意識から健太郎さんが消えてほしい」

真三はここまで読んでどきりとして息をのんだ。健太郎が自分の意識から消えてということは、健太郎が死ぬか、そうでなかったら自分が自殺するということをほのめかしているのではないか。

健太郎が後日、週刊誌のライターに追いかけられ、また彼女が飛び降り自殺したことを知って相談にのった日々のことを思い浮かべた。かつて従軍記者になって南方戦線を取材したとき、真三の親父は「自分は自殺できない人間だと知った」と話したことがあったが、健太郎は彼女から「自分の意識から消えてほしい」と話したことがあった時に、「自殺を考えたのか、考えたとしてもできないことを自覚したのか」はいまとなっては不明で、自殺しなかった事実だけが残っている。

真三はさらにメモに目を移した。

―私は自分の犯した罪―彼女の人生を狂わせ、私の家族を苦しめること―をどうすれば償うことができるのか思い悩んだ。

彼女は言った。

「人生はドラマっていうけれど、波乱万丈の人生はおもしろいじゃない。恋は苦しいというけれど、私たちはその主人公なのよ」と笑う。「それはそうだ。他人の苦しみはわからない。自分が苦しんでこそ他人の苦しみが理解できるんだ。自分自身の人生というなら、自分自身で解決するしかない。どんな人生の師も本も友人も頼ることはできない」。

罪悪感、良心の呵責―そういう感情が私の心を占めている。

「会っているだけで楽しい」というたわごとでは許されない。私は彼女が私のことを思い罪悪感を持った。なぜ、こんな事態になるまで放っておいたのか。こうなることは予測できないことではなかったはずである。この夏、インドから帰ってきた時の彼女のこころのすべては住職のSだと思った。彼女の口から出るのは「Sのこと」だけであった。あとでわかったことだが、彼女はインドでSと別れ話をしたという。Sが「日本で恋人ができたのではないか」とたえず言い、それで苦しむので、それならいっそ、別れてはというようなことらしい。

九月にはいって彼女の私への思いが強まってきたのを直感した。かけてくる電話の頻度、うるんだ瞳―それらはこの事態を暗示していた。

私の手を握って泣きじゃくる彼女の姿に、「このまま放っておけない」という新たな気持ちが湧いてきた。何とかできるものならなんとかしたい。こんな事態を招いたのはすべて私なのだ。

真三はここである友人の話を思い出した。それは友人が結婚して子どもが三歳のころ雪深い北陸に転勤命令を受け、単身赴任で赴いた。仕事に励む毎日であったが、帰宅すると誰もいない部屋でひとり食事をして寝るだけの単調な生活の繰り返しであった。

そのうち職場の、高校を出て二、三年の独身のA子と知り合い、休憩時間にお茶を飲む間柄になった。A子は友人が単身赴任していることは百も承知していた。やがて友人はA子を自宅に招き入れ深い関係を持つようになった。健太郎と違うのは、友人にとっては女とのセックスのみに興味があったことだ。現地妻でもないので妊娠することだけを恐れた。それと会社に知られないこと、実家の妻にもバレないことだけが心配の種だった。

逢瀬の回数が増えてくると、A子は友人に結婚願望を抱くようになった。考えてみれば、いつの世も古今東西、男と女がプラトニックラブであろうが、肉体関係を持つ仲だろうが、女は独占欲を抑えられないことは確かだということを真三は改めて認識した。これは水商売で付き合う女性、それがママだったとしても同じである。ただ水商売の女性はカネで割り切るところはあるが…。若気の至りですませるならまだしも健太郎の場合や友人のケースでも妻子ある身だったからやっかいである。

あとでわかったことだが、彼女は社会人になったころ、高校の同級生と恋愛、やがて妊娠したのである。

「中絶しろよ」

高校の同級生はいとも簡単に告げた。

「生む。絶対に…」

「勝手にしろよ。俺は認知しないよ。まだ所帯をもてる身ではないよ」

そう捨てゼリフを吐いて、彼女の前から消えた。

彼がいなくなると、A子は自信を無くした。一人で中絶の手術を受けた。

友人がA子と知り合ったのはそれから間もないころだった。彼女は男を求めていることを自覚しだしていた。同窓生が初めての性体験だったが、妊娠までするとセックスの歓びを体で覚えてしまった。友人と肉体関係に陥るのに時間はかからなかった。

はじめは妻子ある男だからと、セックスだけを楽しんでいたが、友人が月に一度、妻子のもとに帰ることに反抗心を覚えるようになった。

「結婚したい」

ある日、A子は友人に迫った。

「そんなこと、できるわけがないだろう。もう俺たちの関係を終わりにしよう」

「いやよ。私、死ぬわよ」

もし、A子に自殺されたら彼女との関係が会社や妻にバレ、人生の破局に陥るのである。そう思うと友人は頭が割れそうになる日々を過ごすことになった。妻子のもとへ帰ってもA子のことが頭から離れない。

「殺意を覚えた」と友人は述懐していた。

しばらく会っていなかったある日、A子の高校時代の親友から友人の赴任地の自宅に電話がかかった。

「あの、A子の知り合いのWです」

「はい。お名前は聞いていました」

友人Wはそういうのがやっとだった。恐ろしいことが頭をよぎった。

「A子はいま病院にいます。A子のところへいっていただけませんか」

「ええ、病院…」

「A子、睡眠薬を飲んだらしいのです。前から相談を受けていましたので、連絡したのです」

友人は落ち着いた様子でA子の友人Wに話しかけた。

「そうでしたか。それで命に別状はないのですね」

「大丈夫です。会って元気づけてやってほしいのです」

真三の友人はそれを聞いて、安堵の胸をなでおろした。

「わかりました。明日にでもお見舞いに行ってきます。どちらの病院ですか。ご連絡ありがとうございました」

職場の友人でなかったことに安心した。翌日、昼の休憩時間に病院に出かけ担当医の話を聞いた。

「睡眠薬の量も心配するほどは飲んでいませんでしたので、吐かせて胃を洗浄しておきました。明日にも退院できますよ」

「そうですか。ありがとうございました」

医師は職場の上司だと思っているのか、要点だけを伝えた。それで友人はお見舞いの花を持ってA子の病室を訪ねた。

「気分はどうなの」

友人は目を覚ましているA子に開口一番、そう声をかけた。

「お見舞いにきてくれてありがとう。すっかり気分はいいよ」

A子は睡眠薬自殺を図ったにしてはあっけらかんとしている。女の豹変ぶりに友人は驚愕した。

「一緒にベッドで横になってくれない」

A子はまだ未練をのこしているのか、友人はびっくりした。

「そんなこと、できないよ」

「寝てくれたら別れてあげる」

「まだ、安静にしていないといけないよ」

「ただ、横になるだけでなにもしないよ」

「ここは病院だし、そんなことできないよ」

A子はそのうち目を閉じて寝入ってしまった。

―養生して、早く元気になってください。退院されたら食事でもしよう。

友人はメモを残して退室した。

病院を出て友人は「浮気はこれっきりにしなければ」と改めて思うのだった。A子は退院後、しばらく会社に顔を見せていたが、そのうち辞めてしまった。

ある日、A子の女友達から「彼女、結婚していま滋賀に移っている」と電話が入った。女性の変わり身の早さに驚くとともに、「これも青春の一コマとしていつまでも記憶の底に刻まれている」と、後年、友人が真三に話した。

その話を聞いて健太郎の場合は二人の愛の深さが違うのだと思わないと、二人とも浮かばれないだろうと真三は健太郎をしのんだ。

真三は健太郎のメモをさらに読み進んだ。

―このような事態を招いたのはすべて私なのだ。だが私がその時、言ったのはすべて自己都合だった。いや、というより、子どものことかもしれない。

妻を見捨てられても子どもへの未練は残る。真三はつくづく男と女の思想回路が違うのだと思った。

【写真】自然の中でも離れない植物（著者撮影）

※この物語に対する読者の方々のコメント、体験談を左記のFAXかメールでお寄せください。今回は「就職」「日本のゆくえ」「結婚」「夫婦」「インド」「愛知県」についてです。物語が進行する中で織り込むことを試み、一緒に考えます。

FAX：0569―34―7971
メール：takamitsu@akai-shinbunten.net

■プロフィール
著者：岡田 清治（おかだ・せいじ）
一九四二年生まれ　ジャーナリスト
（編集プロダクション・NET108代表）
著書に『高野山開創千二百年　いっぱんさん行状記』『心の遺言』『あなたは社員の全能力を引き出せますか！』『リヨンで見た虹』など多数

夏の雨 北上川は満々と

宮沢賢治の里、花巻と小岩井農場を訪ね

地質学にも精通していた賢治が農学校生徒との交流を素材にした随筆に「イギリス海岸」があり、周辺を散策した。水量豊かな北上川に足まで浸かる鮎名人、水辺の林からは、雲雀や鶯の鳴き声が響き、川沿いに賢治の畑彼方に賢治全家の森が見える。北上川沖合には日本海溝があり、川の西方は新生代の火山地帯、東方は中生代・古生代の非火山地帯である。数百万年前の、入り海の名残であるこの地、「イギリス海岸」を郷里とし宮沢賢治は育まれたのである。

三十七歳で世を去った人の、人間業とは思えない仕事、超巨人と呼ぶに相応しい宮沢賢治。私はこの人の作品を殆ど理解しておりません。

「春と修羅」の詩群は好きで読んできましたが、おおかたの評価はその童話にあります。これが私にとってはとてもむつかしい。

「虔十公園林」「よだかの星」のような無垢な魂の愛の献身というような作品はとても好きですが。

私は時に、童話作家と呼ばれたりすることもありますが、賢治の作品を思うと、消え入りたいと思います。

イーハトーブもイギリス海岸も、そこに立ってこそ。

すばらしい旅でございましたね。

かしこ

絵手紙 第二集 わたしの好奇心

絵文　樅山 善久

返文　小林 玲子

樅山善久

昭和十一年碧南市で生まれる。
丸栄陶業株式会社代表取締役。
碧南商工会議所会頭。
愛知県陶器瓦工業組合理事長。
全国陶器瓦工業組合連合会理事長などを歴任。
平成十三年藍綬褒章受賞。
平成二十二年旭日小授章受賞。
丸栄陶業株式会社取締役会長 現在に至る。
京都造形芸術大学・通信教育部芸術学部美術科・洋画コース大学院修士課程修了。
平成二十九年六月碧南市藤井達吉現代美術館にて初の作品展開催

小林玲子

碧南市に育つ。
西尾市在住
共著「西尾の民話」
童話「サケの子ピッチ」
随筆「海辺のそよ風」
（中経コラム「閑人帳」より）
ミュージカル脚本
「みぐりちゃんのおうち」
童話集
「タァタとバァバのたんけんたい」

知多の動植物雑記（三四六）

原　穣

わが家の庭は、まさに雑草園。季節によって、いろいろな花が、と言いたいが、雑草が庭に生い茂る。

先月、この欄で記したオオキンケイギク（北アメリカ原産の多年生草本で、特定外来生物に指定されている）こんなものまで、花の数は少ないものゝ、ドクダミの端に五つばかりの花を咲かせ、エエッ！　何故こんな花が庭に！と驚かされていたものである。

さらに驚いたものはヒルザキツキミソウ。名前もさることながら、ピンクの花びらを広げて、あゝ昼からお月見してるの、なんて、庭の片隅ながら、十五、六こばかりの花を見ていた。

美しく咲くのは、ピンクや白の花を咲かせるホタルブクロ。

ホタルが入って、光ってくれれば、素敵だナと思ってみたりであるが、残念ながら、ホタルはいない。

ドクダミ（別名ジュウヤク）

そしてまた片隅ながら、ヒメコバンソウ。実が小判のような形をしているが、大きさは五～七ミリ程度で、数だけは一房に十～二十程つけていて、その数は、三十～四十になるだろう。

そして、庭の半分近くまで白い花が、と思ってしまうもの四枚をつけて、ドンドン、バシバシと庭に広がるドクダミの花。（写真(1)）

普通に言えば、写真(2)に見るように、花びら四枚なのに、実はこれ、花びらでなく、総苞片と呼び、一般の花の「がく」に相当するもので、花びらは総苞片の中心から、上へ突き出し、小さい花が実に多く、ついているのである。

とに角ドクダミは、草全体に強いにおいがあり、別名ジュウヤクと言うのは、漢字で書けば十薬で、ドクダミの薬効が、十種類もあるということであるとか。

Oh！放りっぱなしのわが家の庭に咲く、木々や草花の美しさに感動である。

ちょっとおじゃまします

岩橋玲子さん

陶芸家という職業はセンスがものをいう。そのセンスを享受したいという人に玲子さんは息子・眞悟さんの作品を売り続けてきた。売ることもセンス、と玲子さんは笑っていう。眞悟さんの作品に玲子さんの話術を入れて、営業してきた。人は玲子さんのことを凄腕営業ウーマンという。御年85歳。今でも軽快な話術は健在だ。自分の言葉で眞悟さんの作品について〝手作りの美しさ〟や〝手作りの温かみ〟を伝えてきた。玲子さんはお話が大好き。焼き物展示会には出来る限り会場に出向くように心掛けている。

息子・眞悟さんは岩橋3兄弟の長男。進歩的な考えの玲子さんは眞悟さんの可能性を信じて、さまざまなことを経験させてきた。著名な陶彫家や洋画家の下には昭和40年代前半の10代の頃から通わせた。欲張りだけれど、息子には期待した。そして、眞悟さんは玲子さんの期待に応えるかのように数々の輝かしい受賞歴がある。玲子さんの自慢の息子のようだ。

玲子さんは岩橋3兄弟の母として、息子や娘たちと志を共にしてきた。陶芸の普及に努めてきた。陶芸を陰から支えることに従事してきた。陶芸を通して、人と人との出会いの場を作ってきた。息子や娘たちの作品の力で社会の役に立ちたいと強く意識した。今、玲子さんは多岐にわたる膨大な眞悟さんの作品をしかるべきところに寄贈したいと考えている。後世に伝えていきたいと考えている。生真面目に息子のことだけを考えてきた。玲子さんの言葉には現在を予見したかのような言葉が出てくる。人間万事塞翁が馬。何がよかったのかはわからないけれど、少なくとも陶芸を通して多くの人たちと出会えたことは私の財産だと玲子さんは何度も話した。

（赤井　伸衣）

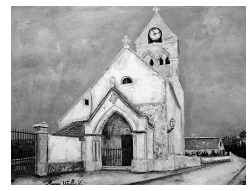
眞悟さんの作品

美の回廊 Vol.28

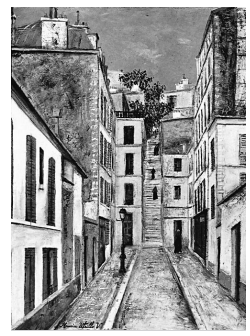
水野 伊津子　「上手い上手くないのその先へ」

少し前のことになりますがユトリロ展に行ってきました。
モーリス・ユトリロ（Maurice Utrillo, 1883年12月26日-1955年11月5日）近代のフランスの画家。
ユトリロの生涯は、精神病院の入退院の繰り返しでした。その原因は飲酒。
8歳にして精神薄弱の病名を付けられ、育児放棄の母に代わって子育てしたのは祖母でした。
酒飲みの祖母の手によって幼いころから精神安定剤と称して酒を与えられた彼は、17、8歳のころにはすでにアルコール依存症の治療が必要な体になっていました。
母親は、成功していた画家だったのですが恋多き女性で経済的には安定、不安定を繰り返します。
まともな職に就くも長続きせず、画家として生きようと決まってからも病院にいるかアトリエにいるかの日々。
第一次世界大戦、画商との契約解除、貧困、恵まれない環境の中で認められ始めたのは皮肉にものちに「白の時代」といわれるアルコール依存症だったこの時期に描いた絵でした。
美大に通った経験はなく独学で画風を確立しました。
モンマルトルを愛しパリの同じような街並みを繰り返し描き、同時代エコール・ドゥ・パリで活躍したマリー・ローランサン、藤田嗣二、シャガールの仲間入りとされたのです。
母親を崇拝し、認められたかった彼の愛を利用して、彼の母親と恋人は、ユトリロの絵に評価がつき始めると彼を缶詰にして一カ月に12枚もの制作を課しました。
母親は贅沢し息子をますます籠城させます。
精神病院を退院すると飲酒、絵画制作、そしてまた入院。
彼を救ったのは信仰心でした。
温かみがなかった彼の絵に色彩があふれ、人物が登場し、次第に教会の絵が増えていきます。
最愛の母の死後、パリの名誉市民の称号を与えられますが、その年に急死してしまいます。
彼の絵は上手い上手くないのくくりで考えれば、後者の方に入ると思います。
デッサン、構図すべては彼独自あるいは母親からの助言かシスレーの影響を受けています。
なぜここまでユトリロの絵が人気があるのか？
彼の母親への愛情の渇望が、寂しさ、詩情あふれる風景画を生み出したのです。
私たちは世間がいいというとすぐに時流に乗って、食べに行ったり見たりしますよね。
その風潮をうまく利用したのはピカソでした。
彼は若いころ盛り場へ行ってピカソっていう若い画家はすごいらしい！と自分で噂を広めたのです。
今でいうとTwitterでしょうか？しかもパリでいうところがミソなんですね。
世界中から画家が集まる文化の拠点だったのですから。
そういった意味では大酒のみのユトリロも画商との出会い、人とのつながりで彼を助けた人があってこその30代の成功といえるのかもしれません。
しかしながらその先にあるものは人の心を打つ作品です。
私たち後輩の画家は、時代を超えて変わらない感動を与えるという使命を忘れずに、絵を描き続けなければならないと思っています。

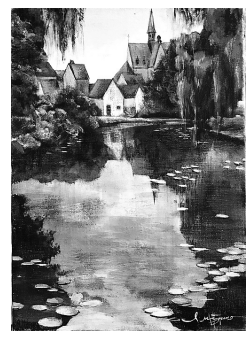
写真①
トルシー＝アン＝ヴァロアの教会



写真②　コタン小路



写真③
水野伊津子個展より「芳醇」



いべんと

場所　美術工作室　対象　小学生　定員　二十四名（先着）　受講料　無料（材料費二百円、当日集金）　持ち物　筆記用具、金づち（ある人）、新聞紙（一枚、持ち帰り用袋、水筒　申込期間　十一月(火)～十二日(水)　申込み・問合せ　市文化協会事務局　☎35-2920（火・水・金曜日午前十時～午後四時）

◎**知多市こども未来館**

▼キッズルーム第二期　申込み　一日(土)～九日(日)に同館へ

▼キッズルーム「さくらんぼ」・八月二十二日～十一月七日の火曜日　全十一回コース　内容　一ふれあい遊び」～リズムに合わせて親子で身体を動かそう～　講師　青木アツ子さん　対象　おおむね二歳～就園前の子どもとその親（二人一組）　定員　二十八組（申し込み多数の場合は抽選・託児あり）　参加費　親子一組二千八百円（十回分・託児希望の方は別に一人三千円）

▼キッズルーム「親子スキンシップ」・八月十七日～十月二十六日の木曜日　全十五回コース　午前十時半～同十一時半　内容　「親子でアイデア体創」～身体を使った楽しい遊び～　講師　井筒京子さん　対象　おおむね二歳～就園前の子どもとその親（二人一組）　定員　二十八組（申し込み多数の場合は抽選・託児あり）　参加費　親子一組二千八百円（十回分・託児希望の方は別に一人三千円）

▼キッズルーム三「あるある親子」・八月四日～十月二十四日の金曜日　全十五回コース　午前十時半～同十一時半　内容　「元気な子（親）・病気しない子（親）・けがしない子（親）」～リズムに合わせて楽しく身体を動かそう～　講師　サンフェローズ所属員　対象　三十年度に就園を迎える子どもとその親（二人一組）　定員　三十五組（申し込み多数の場合は抽選・託児あり）　参加費　親子一組三千三百円（十五回分・託児希望の方は別に一人四千五百円）

▼キッズルーム四「キッズ・イングリッシュクラブ」・八月十六日～十月二十五日の水曜日　全十回コース・午前十時～同十一時　内容　親子が遊びやゲームを通して英語に親しむ　講師　竹本マリビックさん　対象　おおむね二歳～就園前の子どもとその親（二人一組）　定員　十組（申し込み多数の場合は抽選）　参加費　親子一組二千八百円

▼創作工作Ⅰ　①「ふねA（バタバタ）」②「ふねB（ツインバタバタ）」③「ふねC（スクリュー）」・一日(土)～三十日(日)、八月一日(火)～三十一日(木)　午前九時～午後五時　内容　ゴムを動力にして走る木の船を作ります。材料費　①羽根車一枚（一個百円）②羽根車二枚（一個百円）③スクリュー（一個三百円）

▼創作工作Ⅱ「ドールハウス・お気に入りのスペース」・一日(土)～三十日(日)、八月一日(火)～三十一日(木)　午前九時～午後五時　内容　ダンボールで作ったお部屋に布・色紙・木などで飾り物や家具を作り飾ります。材料費　一個百五十円

▼季節工作「夏のかざり」①水族館②貝がらのリース・一日(土)～三十日(日)、八月一日(火)～三十一日(木)　午前九時～午後五時　内容　①小石に魚の絵を描いて、白い額に入れて飾ります。②貝・ラフィア・シーグラス・おはじきを使い夏の海をイメージした壁飾りを作ります。　材料費　各一個百円

▼いろあそび　①「マーブリング」②「やさいのハンコ」・二十日(木)～三十日(日)　午前九時～午後五時　内容　①糊を溶かした水にインクを落とし、流れるインク模様を布に写し染めます。②レンコンなどの野菜を判にして布に押して楽しみます。　材料費　各一枚百円

▼草木染め「藍染」・一日(土)～二十日(日)、四日(火)～十月九日(土)　午前九時～午後五時　内容　藍染を楽しみます。さらに抜染にもチャレンジしましょう。　材料費　一枚五百円　糊置きをする場合は約五時間必要。別途親代四百円必要。その他　限定三十枚

▼なつあき工作・一日(土)～十月三十一日(火)　午前九時～午後五時（九月からは午後四時半まで）　内容　（人替工作）モザイコタイル、カラフルかみねんど、ゲームつくり、プロペラヒコーキ、えいかくのまんげきょう、ペットボトルカー、ちょきんばこ　その他　材料費が必要

▼こども未来館なつまつり・二十三日(日)　午前九時～午後四時　内容　なつまつりエ作、ぼうけん島へいこう、バンド演奏、フラダンス、親子体操とみんなで体操、ウクレレ演奏、子どもの合唱、人形劇・トーンチャイム演奏、朝市、昼の星の観望会（晴天時）、焼き菓子・ポン菓子・だんご・うどんなどの販売、クリマ&フリマ市など　参加費　無料（工作は有料）　＊日ごろの感謝を込めて、なつまつり工作は二十日(日)も行います。詳しくはこども未来館までお問い合わせください。

▼星の特別観望会・二十九日(土)　午後七時～同八時半　主催者　ふくろうの会　場所　未来館・イベント広場（晴天時）　その他　自由参加・参加費　無料

◎**ギャラリーCera**

（**常滑市観光プラザ**）

▼常滑陶芸会　作品展・七日(金)～十七日(月・祝)　午前九時～午後五時半　入場　有料

▼陶一人展　谷川宏・杉江信夫・二十一日(金)～三十一日(月)　午前九時～午後五時半

◎**ギャラリーとこなめ**

（**常滑市陶磁器会館内**）

▼第六十二回ところなめ焼振興展入賞・入選作品展・六月(木)～十一日(火)　午前九時～午後五時

▼水槽鉢展・十三日(木)～十九日(火)　午前九時～午後五時

▼陶芸体験・二十日(木)～八月十五日(火)　午前九時～午後五時　有料

◎**小キャラリーとこなめ**

（**常滑市陶磁器会館内**）

▼夏の風物詩　柴山庄山陶芸展・～四日(火)　午前九時～午後五時

▼第六十二回ところなめ焼振興展入賞・入選作品展・六月(木)～十一日(火)　午前九時～午後五時

▼青木一章＃12・十三日(木)～二十五日(火)　午前九時～午後五時

▼丸さんと愉快な仲間の異業種個展会・二十七日(木)～八月一日(火)　午前九時～午後五時

◎**万円館**

▼チェンシィーいづみ作品展・～五日(水)

▼間野文子展・七日(金)～十九日(水)

▼竹内潔子・文子二人展・二十一日(金)～八月二日(水)

◎**武豊町立図書館**

▼七夕企画　笹飾り・～七日(金)

▼ライブラリーコンサート・十六日(日)　午後二時～同三時　出演　名古屋芸術大学

◎**武豊町中央公民館**

▼パソコン広場・六、十三、二十、二十七日各(木)　午後一時半～同四時半　問合せ　NPO知多ネット　鈴木　☎090-8422-4251

▼パソコンわいわい相談室・八、二十二日各(土)　午後一時半～同四時　問合せ　NPO知多ネット　田中　☎090-2612-1990

▼子育てリフレッシュ講座・親子コガ・親子で触れ合いながら心と体をリフレッシュさせましょう・十二日(木)　午前十時半～正午　法人Smiley Dream　定員　十五名（子育て中の親）申込順　料金　無料

▼ボトルで楽しもう！親子アクアリウム（水草を使った夏の涼しげなインテリア）・二十三日(日)　午前十時～正午　講師　杉江鮎子さん　定員　十組　参加費　千七百円（材料費込）　申込要

▼野草講座「身近な植物の魅力～子ども達にも伝えたい野草の面憎さ、たくましさ・」・二十五日(火)　午前十時～同十一時半　講師　丸山秀夫さん　定員　三十名（小学生以上）　参加費　百円　申込要

▼男性料理教室「高血圧予防」・二十九日(土)　午前十時～午後一時半　定員　三十名　料金　五百円　申込要

▼飾り巻き寿司教室「トトロとまっくろくろすけ」（親子）・三十日(日)　八月六日(日)　午前十時～午後一時半　定員　十二組　参加費　千五百円（材料費込）※大人一人につき子ども二人まで　申込要

◎**武豊町民会館　ゆめたろうプラザ**

▼レゴロボット製作教室☆初級（レゴブロックで作ったロボットにパソコンでプログラムを作成しロボットを動かす）・八日(土)、十五日(土)・十六日(日)、二十三日(日)　各午前十時～午後四時半のいずれか、日選択　講師　伊藤勤さん　定員　各七名（小学四年生以上）

▼ゆめプラサロンコンサート・二〇一七ジャズの世界・八日(土)　①昼公演　午後一時開演　②夜公演　午後六時開演　出演　江藤良人（ドラム）・井上陽介（ベース）・中島美弥（ピアノ）　演奏曲　サマータイム、オーバー・ザ・レインボウ他　※②は完売致しました

▼ゆめたろう寄席「爆笑！豪華特選会」・九日(日)　午後一時開演　出演　林家木久扇、柳家権太楼、桂宮治、宮田陽・昇さん

▼はじめての石膏デッサン体験教室・十一日(火)～十四日(金)　各午後六時半～同八時半　四日間連続講座　講師　高野正之さん　定員　十名（小学五年生以上）　参加費　無料

▼サイエンストーク㉑発酵の科学（みそたまを作ってみそ汁を味わおう）・十七日月・祝）　午前十時～正午　講師　中定商店　定員　二十四名（小学四年生以上）

▼平成二十九年度武豊町青少年健全育成推進町民大会　第六十七回武豊町社会を明るくする運動推進大会・二十二日(日)　午前十時～正午

▼からくり工作教室「カムを使って動く仕組みを持つ「からくりおもちゃ」の作成・・①二十六日(日)　午前十時半～同十一時半　②二十七日(木)　午前十時～同四時半　※二日間連続講座　講師　ダ・ヴィンチスタッフ　定員　十四名（小学四～六年生）　参加費　千円（保険料込）

◎**長尾児童館**

▼笹に願い事を飾ろう・一日(土)～七日(金)　午前十時半～午後四時半　申込み不要

▼水あそびをしよう・二十五日(火)～八月二十日(日)　午前十時半～同十一時半　申込み不要

▼からくり工作教室「カムを使って動く仕組みを持つ「からくりおもちゃ」の作成・・①二十六日(日)　午前十時半～午後四時半　申込み不要　②二十七日(木)　午前十時～同四時半　※二日間連続講座　講師　ダ・ヴィンチスタッフ　定員　十四名（小学四～六年生）　参加費　千円（保険料込）

◎**長尾児童館**

▼笹に願い事を飾ろう・一日(土)～七日(金)　午前十時半～午後四時半　申込み不要

▼水あそびをしよう・二十五日(火)～八月二十日(日)　午前十時半～同十一時半　申込み不要

▼からくり工作教室「カムを使って動く仕組みを持つ「からくりおもちゃ」の作成・・①二十六日(日)　午前十時半～午後四時半　申込み不要　②二十七日(木)　午前十時～同四時半　※二日間連続講座　講師　ダ・ヴィンチスタッフ　定員　十四名（小学四～六年生）　参加費　千円（保険料込）

◎**長尾児童館**

▼笹に願い事を飾ろう・一日(土)～七日(金)　午前十時半～午後四時半　申込み不要

▼水遊び・二十九日(土)～八月二十七日(日)　午前十時半～午後四時半　申込み不要

▼水遊び・二十九日(土)～八月二十七日(日)　午前十時半～午後四時半　申込み不要

◎**おおあしひろ児童館**

▼笹に願い事を飾ろう・一日(土)～七日(金)　午前十時半～午後四時半　申込み不要

▼作って遊ぼう・二十二日(日)　午後一時半～同三時　要申込み

▼水遊び・二十五日(火)～八月二十五日(金)　午前十時半～同十一時四十五分　午後一時半～同三時　申込み不要

◎**富貴児童館**

▼笹に願い事を飾ろう・一日(土)～七日(金)　午前十時半～午後四時半　申込み不要

◎**半田空の科学館**

▼新プラネタリウム番組「おじゃる丸～銀河がマロを呼んでいる～」・宮沢賢治作「銀河鉄道の夜」をモチーフに「ねがい」を叶える旅に出かけるファンタスティックな物語。くすっと笑えるダジャレ満載で、大人も子どもも楽しめるのでファミリーにおすすめです。　投影日　十五日(土)～　土・日・祝の午前十一時の回　料金　大人(高校生以上)五百円、小人(三歳～中学生)二百円

▼半田星空観察会・十五日(土)　午後七時半～同九時　参加費　大人　三百円　小人　二百円　定員　二百円　定員　六十名（どなたでも）　要予約

▼光のふしぎ「カメラオブスキュラ」暗箱に小さな穴をあけ、外の景色を箱の中に映し出す仕組みを体験・二十一日(金)・八月三十一日(木)　午前九時半～午後五時

▼夏休み工作「紙コップレンズ鏡」紙コップとレンズを使って景色のピントを合わせる仕組みを楽しむ・二十三日(日)　午後一時～同四時　参加費　二百円／個　定員　二十名（どなたでも）　当日受付

▼半田星空観察会・夏休みの天体観測・二十九日(土)　午後七時半～同九時　参加費　大人　三百円　小人　二百円　定員　六十名（どなたでも）　要予約

◎**碧南　白竹木材**

白竹ギャラリー　WOOD　STOP

▼白竹木材フィーパーティ（文月の集い）他人事ではない!!空き巣十年連続全国ワースト一位　防犯！傾向と対策・十五日(土)　午後七時～同九時　講師　小山真紀巡査部長（碧南警察署　生活安全課）　会費　千五百円　定員　四十名　要予約

若竹俳壇

作品募集　毎月十日までに葉書で　発行所へ

まだ水に濁りの残る植田かな　吉田ひろし
夏空を従え富士のそびえ立つ　関　里美
へそまがり緑の中の竹の秋　細井かね子
落とすもの増えて燕の子は育つ　片岡　光子
夏シャツや鞄落として居眠りす　谷川と志江
鈴蘭の鳴る音思い机上へと　杉江　民子
子育ての日のよみがえるさくらんぼ　加藤　久子
うすら陽に映える紫陽花白と青　塚本　千鶴
十薬や人の肩幅分の路地　斉藤　浩美
強風に植えており早苗かな　磯村美耶子
夏野菜植えて恵みの雨とかな　中尾　節也
暮の春ご意向忖度まかるに　古川　義高
買ひ来たるバナナ一房バナナ吊り　久田　笙子
野ばら咲く恙無しやと雲流れ　竹内三千彦
緑蔭やアンパンマンの寸土の絵　岩田つま子
憂きことは全部忘れて若葉風　杉山　和美
寄せて又夕日引き寄す卯波かな　平野　紀江
里の丘茅花流しの白い波　桑山　撫子
菖蒲園花がら摘みの花鋏　清水ドラ吉
咲き誇り漂う香りバラの園　藤井　文月
四阿に杖を休ませ若葉風　冨田　悦子
さくらんぼ歩道に数多踏みしだく　江端　久恵
青葉風鳥のさえずりこころよく　杉江　タエ
青梅の足元一つ転がれり　浦崎　ひとみ
公園の緑一色深呼吸　林　京子
初夏や旧家のお庭風情あり　中山　洋子
太っ腹の婿の悲鳴や大百足　竹内　艶子
紫陽花の色未だ薄し雨を待つ　村井　範子
幼い日歌でおぼえたゼラニウム　都築　信子
枇杷二つ母の墓前に供えあり　服部　窯平
窓越に猫の欠伸や梅雨に入る　田上　義則
目覚めれば夢となりたる月下美人　山中　博子
踏み台に昇る間も鳴る旅風鈴　荒川　達雄
塩味のそらまめ口に舌さわぐ　中村　洋子

わが家のニューフェイス

増田小晴（1才）　朔也（5才）　武豊町北中根

散歩に行くのが大好きで、いつも一緒に動物が大好きな増田さんです。

初めましてお花と小晴の帽子を被って、お気に入りのお洋服を着ています。食べるとこぼしてしまいます。ごはんを食べ終わるとお兄ちゃんがいます。私はご飯を横取りしちゃうこともあります。

歳上のお兄ちゃんが大好き♡私にはしんぼうな私はご飯を食べ終わるとお兄ちゃんのご飯を横取りしちゃうこともあります。

しんぼうな私はご飯を食べ終わるとお兄ちゃんのご飯を横取りしちゃうこともあります。

うんだ😊お兄ちゃんと私、パパの名前には**月**の漢字が入ってます。これからも家族みんな仲良く、楽しく過ごしていこうね�♡

写真・文　増田いづみ

愛とMy Family

川尻花奈（4才）　若奈（1才7ヶ月）　常滑市飛香台

時は2000gしかなかったけど今はこんなに大きくなったよ。お姉ちゃんの車が大好きで、いつも一緒に遊びたいんだけど才モチャを解っていつも怒られてばっかり。最近はおしゃべりの練習も頑張ってるよ。早く上手になってみんなとたくさんお話ししたいな♡

若奈ですはじめまして。川尻リシ早く出てきちゃったから、産まれたときからお腹から

写真・文　川尻エリカ

特殊詐欺被害の状況

平成28年中の愛知県における特殊詐欺被害は
認知件数 1060件　被害総額　約33億8千万円

振り込め詐欺に注意!!

ダマしのキーワードはこれだ！

オレオレ詐欺

「携帯電話の番号が変わった」
「代わりの者にお金を渡して」

還付金等詐欺

「還付金があるからATMへ行って」

家族に相談！
警察に通報！

息子・娘・孫からの電話
○　携帯電話を無くした/番号が変わった
○　小切手や通帳をなくした
○　今日中に現金が必要
役所等公的機関や銀行等金融機関からの電話
○　医療費や税金の還付があるので携帯電話とキャッシュカードを持ってATMで手続きを
警察・金融機関からの電話
○　口座が犯罪に使われている
○　キャッシュカードや預貯金を預かります
○　口座や暗証番号を教えて

＊該当項目があればすぐに家族や警察に相談を！

愛知県常滑警察署

ぼくもわたしも新聞デビュー
中日こどもウィークリー WEEKLY
ぼくのわたしの新聞で
「考える力」、「集中力」を
身につける！
親子で読んで
楽しんで学べます！
バラエティー　スタディー　ずかん　チャレンジ　ニュース　ファミリー　歴史マンガ
一緒に学ぼう♪
毎週土曜日のお楽しみ！　月額 463円（税込）

大切な思い出がふくらむ新聞、贈ってみませんか？
思い出新聞
明治39年11月6日以降のご希望日が選べます
※紙面データがない場合「新愛知」でのお届けとなります
※休刊日の場合は夕刊または翌日朝刊となります
お誕生日、ご結婚、成人式、父の日、母の日、
敬老の日などのお祝い、記念品にどうぞ
中日新聞販売店でのお申し込みがお得!!
1面と社会面（2枚セット・送料・税込）　通常価格800円 → 600円
1面または社会面（どちらか1枚・送料・税込）　通常価格600円 → 400円
ご自宅までお届けいたします！

「中日春秋」で学力アップ!?
人間力もアップ!?
「中日春秋」の書き写しは
学力アップ・人間力アップの第一歩です。
人間力アップ!!
総合的学力…すべての教材の学力アップの土台に！
応用的学力…問題を正確に把握する力・解答の解説を適切によみ込む力
基礎的学力…読解力・語彙力・集中力・注意力アップ
日常的習慣…「中日春秋」書き写し よむだけでも○！書き写せば◎！
中日春秋書き写しにチャレンジしよう！
中日春秋書き写し専用ノート
1冊（1ヶ月分）
100円（税別）

各種お問合せはあかい新聞店まで　武豊店☎72-0356　常滑店☎35-2861